

# 「そらシリーズ」はなぜ多収なのか？（1）

収量 = 節の数 × 節当たり莢数 × 莢当たり粒数 × 百粒重

品種	特性（対標準品種）
そらひびき	節の数が少ない。節当たり莢数、莢当たり粒数多。
そらみずき	節の数が多い、節当たり莢数、莢当たり粒数多。
そらたかく	
そらみのり	莢当たり粒数多、百粒重は標準品種並み。



各品種によって、多収を実現するメカニズムは異なる  
→ さらなる多収化が可能化かも？

「そらシリーズ」の4品種はいずれも

- ・細菌による葉焼病(はやけびよう)に対して  
米国品種由来の“抵抗性”を有します
- ・莢がはじける性質である裂莢性(れっきょうせい)は“難”です



フクユタカ

そらみづき

そらみのり

葉焼病症状の比較



フクユタカ



そらみのり



フクユタカ



そらみづき

裂莢率の比較（60°Cで3時間の熱風処理）

# 「そらシリーズ」の主な特性



品種名	熟期	耐倒伏性	裂莢性	葉焼病	SMV	粒大	粒形	ヘその色	タンパク含量
そらひびき	早生	強	難	強	弱	中～小粒	偏橢円	黄	やや低
そらみずき	中生	強	難	強	弱	中～小粒	球	淡褐	やや低
そらたかく	晩生	強	難	強	中	中～小粒	球	黄	やや低
そらみのり	極晩生	中	難	強	中	中粒	球	黄	中
(参考) サチュタカA1	中生	強	難	弱	中	大粒	球	黄	高
(参考) フクユタカ	晩生	弱	易	弱	中	中粒	球	淡褐	中

注) SMV:ダイズモザイクウイルス

# 「そらシリーズ」の栽培適地



「そらシリーズ」4品種で本州のほとんどの地域での栽培をカバーしています。

## そらひびき

栽培適地：  
東北南部～北陸地域

## そらたかく

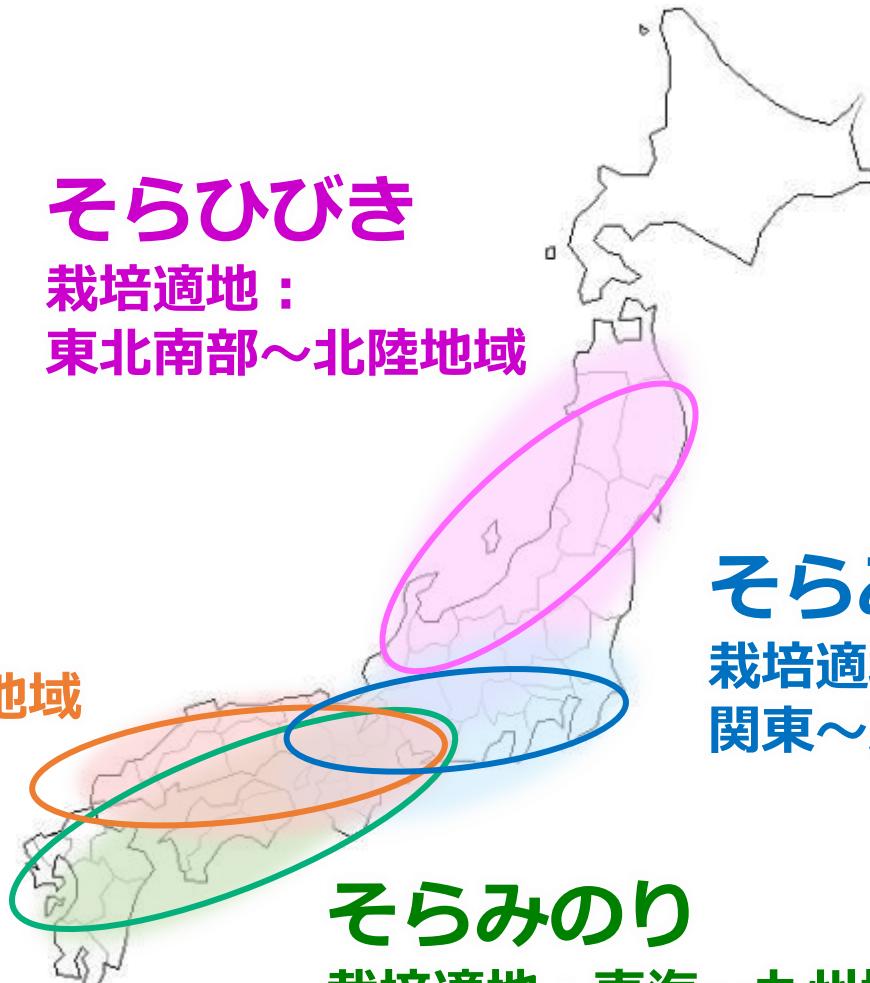
栽培適地：  
東海～九州北部地域

## そらみずき

栽培適地：  
関東～近畿地域

## そらみのり

栽培適地：東海～九州地域



# 「そらシリーズ」の成熟期 草本比較



栽培地：香川県善通寺市（育成地）

撮影日：2025年11月21日

播種日：2025年6月19日



写真左から

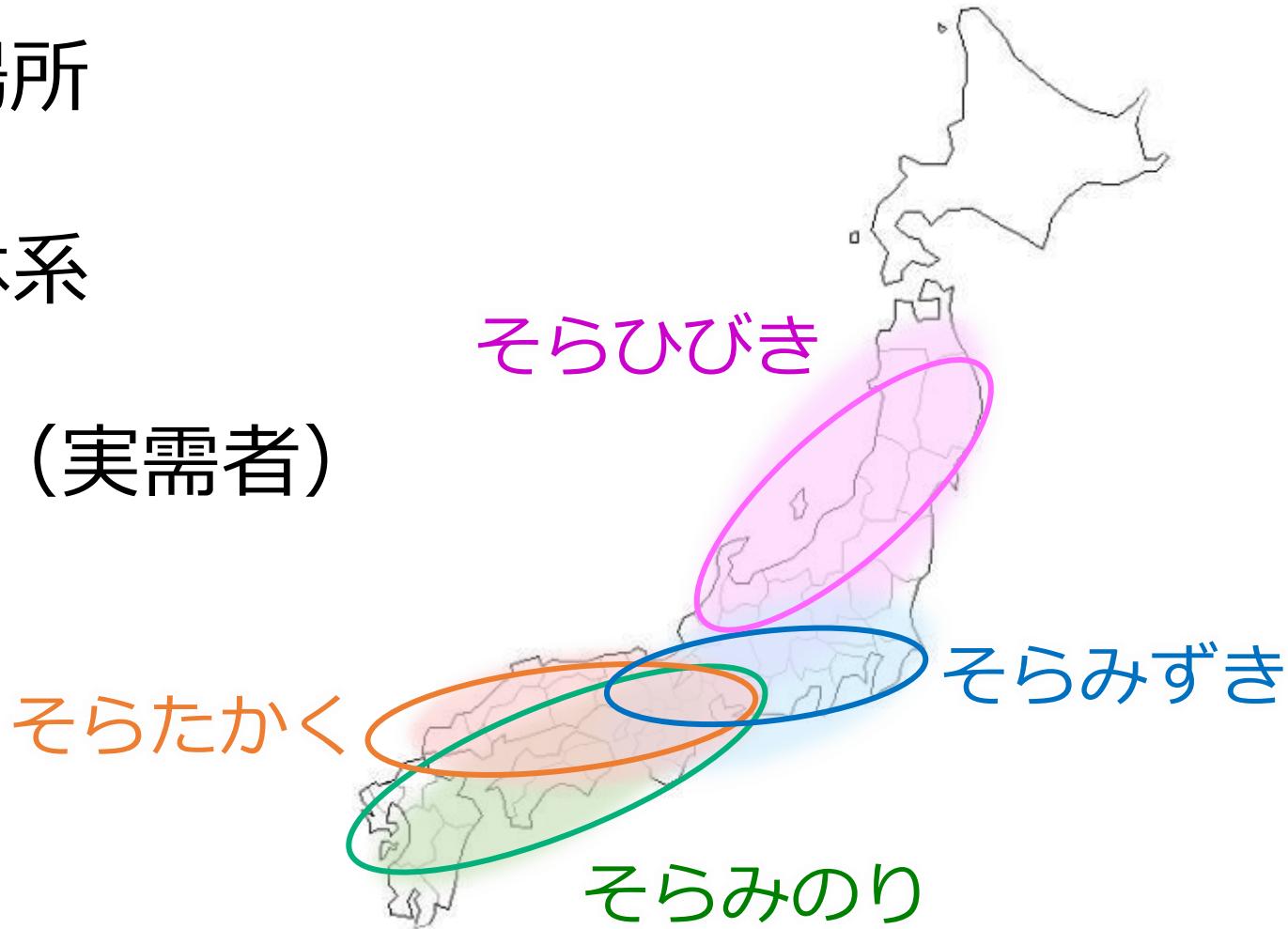
そらひびき、そらみづき、そらたかく、そらみのり

播種日：2025年7月10日



# 「そらシリーズ」の選び方

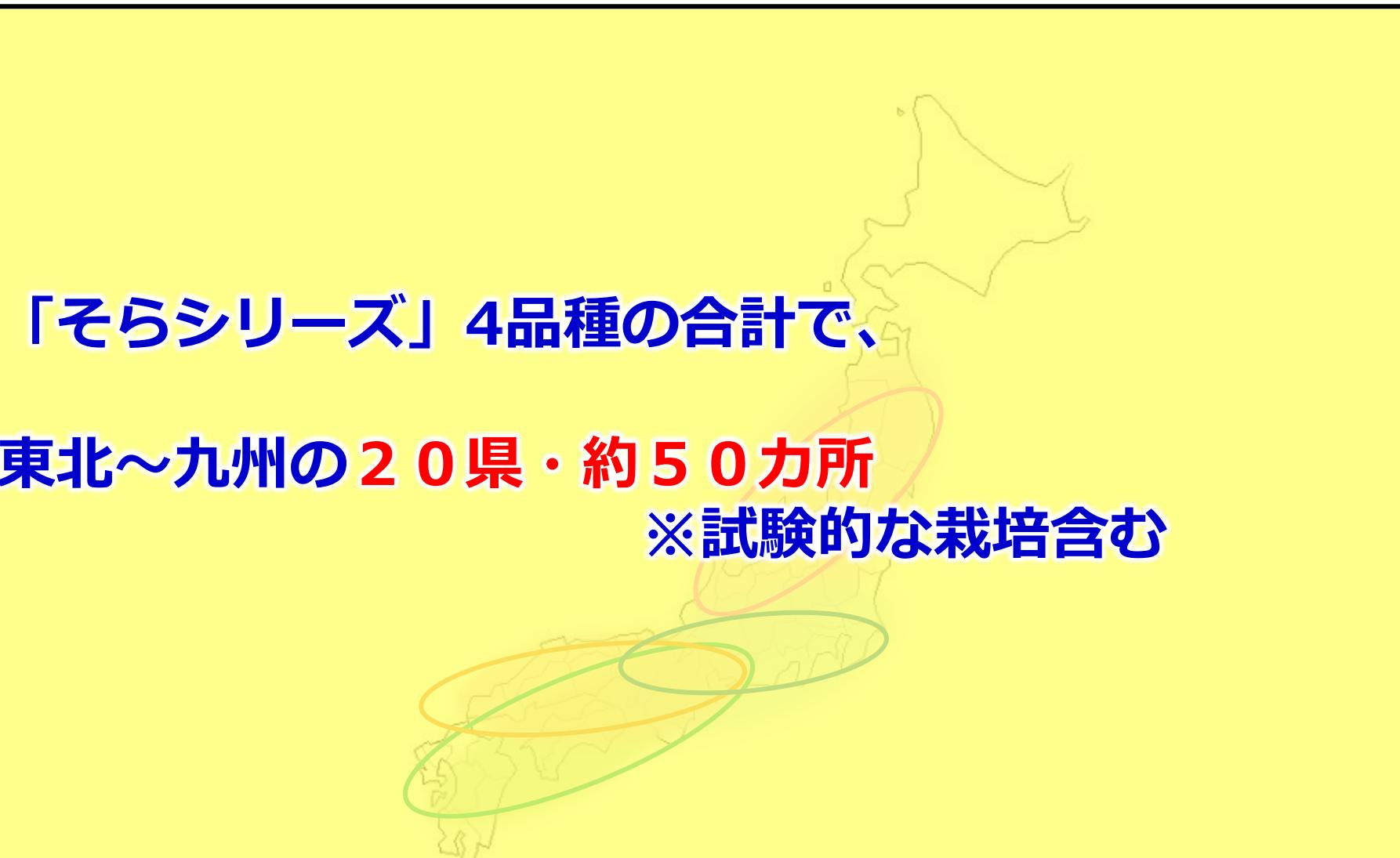
- 栽培場所
- 作付体系
- 売り先（実需者）



## ◎栽培暦は「フクユタカ」に準拠

### 【留意点】

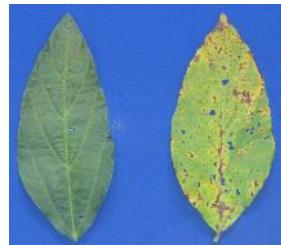
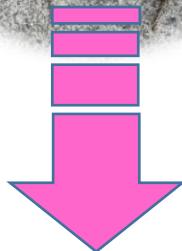
- 適正な播種量になるように播種機を調整する
  - ⇒種子が小さいので、播種量が過剰になりやすい
  - ⇒過繁茂、倒伏の原因となる
- (目安)
  - ・慣行（中耕培土あり）  
10aあたり10,000株程度、播種量 3 kg程度
  - ・狭畦（中耕培土なし）  
10aあたり15,000株程度、播種量 4 kg程度
- 荘が弾けにくい特性を持っているが、適期収穫を行う
  - ⇒種子品質の劣化を防ぐため
- 従来品種と粒大が異なるので、選別や乾燥調製時に留意する



# ポスト「そらシリーズ」を目指して



## 第1世代 そらシリーズ



「そらシリーズ」は多収品種の第一歩！  
**高品質かつさらなる多収品種の育成を目指します。**